

第156回 「防災塾・だるま」 人的ネットワークによる 防災まちづくりを提案

# 防災まちづくり談義の会



## 「災害派遣における保健活動」

～被災地からの声 公衆衛生を考えよう！～

概要：発災時、自治体では被災地からの要請等を受け、様々な職種の職員を派遣し、発災直後から活動します。保健師などの医療職は、公衆衛生の側面から感染症予防や被災者の健康管理などの保健活動を展開します。発災直後の被災地現場から得られた経験・体験等を学び、災害時の公衆衛生を考えながら、地域のための参考にして頂くことを期待いたします。



熊本県 嘉島町



熊本県嘉島町 町民体育館



熊本市内

講師：栗原 明日香氏

横浜市健康福祉局健康安全部

健康づくり担当係長（保健師）

被災地派遣：2011年東日本大震災：福島県へ  
2016年熊本地震：熊本県鹿島町へ

「資料提供：横浜市健康福祉局」

◆日時：2018年6月29日(金)  
18時～19時30分

◆会場：神奈川大学 24号館 310号室

◆参加費：無料(資料代100円)

◆問合せ：080-5007-0885(池田)

主催「防災塾・だるま」

<http://darumai.n.sakura.ne.jp>



次回のご案内 開催日時：7月27日(金) 18時～19時30分 場所：神奈川大学 24号館 310室  
テーマ(案)：「被災地での犯罪」 神奈川県警察本部